

ユーザーが経験するであろう革新的な特長

InnoVero による SAFESystem™ 器具は、検体採取とその分析プロセスにおける各ユーザーのニーズを満たすため、アスリート、研究所、ドーピング・コントロール・オフィサー(DCO)、世界中のアンチ・ドーピング組織の協力により、設計されました。SAFESystem 器具は、性別に合わせた人間工学的設計や先進セキュリティ技術など、数々の優れた特長があります。

SAFE 採取用カップ

SafeCollect カップから SafeBottle に検体を簡単に移すことができるよう、ふたに工夫がなされ、ボトルの開口部も、他のキットの3倍の大きさになっています。



楕円形なので、持ちやすく、男女いずれでも、検体を受け止めやすくなっています。

SAFE ボトル

ボトルキャップには、9つのひれ状物があり、それがボトルの内側にある6つの歯と噛み合います。ユーザーは、ロック機構が噛み合うのを見ることができ、いったんロックされると、ロック機構はボトルの中にあることとなります。ボトルをロックするには、3回回すだけです。

専有技術の丈夫なプラスチックポリマー製ですので、取扱いが安全で、落としても中の検体を保護し、専有技術の改ざん防止機能も含まれます。そして、プラスチックは、ガラスよりも軽量です。

セキュリティ確保のため、プラスチックには偽造防止及び改ざん防止技術が統合され、ボトルに違反工作を施したり、複製したりすると、研究所ではそれが明白になるようにされています。



グレーのロックリングプロテクターが、ロックリング上に適合するので、ボトルキャップを保護された表面上に置き、検体採取の間の汚染を防ぎます。



使いやすくなるため、最小及び最大ラインがはっきりと示されています。



検体コード番号は、アルファベットと数字から成り、セキュリティ及びアスリートの匿名性を保全します。

ボトルの底にあるひれ状物がゆりかごのようなホルダーを成し、安全で効率の良い血液検体の輸送が可能となり、血液用と尿用の別個のキットを準備する必要がなくなります。



SAFE ボールト (保管用容器)

アスリートがもう1つの SafeCollect カップにあと90 mLの検体を提供できるまで、ユーザーは検体入りの SafeCollect カップを、頑丈な保管用容器によって、簡単かつ個別に保全することができます。



固有のIDを持つロックングタグにより、アスリートが他の行動をしている間、すでに供与された検体を安全に保管します。

